

2021年7月29日

## Enos Tangke Arung 教授（インドネシア・ムラワルマン大学・森林学部）のオンラインセミナーを実施しました

生物資源管理学科は、2019年にインドネシア・東カリマンタン州のムラワルマン大学森林学部（Forestry Faculty, Mulawarman University, <https://fahatan.unmul.ac.id/>）と協定を締結し、研究・教育に関する交流を進めています。

去る7月28日に、Enos Tangke Arung 教授の Zoom オンラインセミナーを実施しました。熱帯・亜熱帯地域に生息する「針なしミツバチ（Stingless bee）」が生産するハチミツおよびプロポリスに含まれる生理活性物質に関する研究をお話いただきました。学科からは10名の学部生・大学院生が聴講し、英語でのディスカッションに参加しました。

滋賀県立大学 環境科学研究科

**植物遺伝資源論 特別講義**

Special Lecture for  
Science of Plant Genetic Resources

---

**Development Medicine and  
Cosmetic based on the Stingless  
Bees Products in Indonesia.**

**Prof. Enos Tangke Arung, Ph.D.**

Department of Forest Products  
Faculty of Forestry  
Mulawarman University  
Indonesia



---

**Date: July 28, 2021 (Wed.)**  
**Time: 13:10~14:40 (in Japanese time)**  
**Place: Online (Zoom)**

Contact: Emiko Harada (Ex. 8322; Email: harada.e@ses.usp.ac.jp)  
This talk will be held in English. Your participation is most welcome!



針なしミツバチの蜜  
（普通のハチミツより酸味が強い）



参加者記念撮影  
（右列一番上が Enos 先生）

文責 原田英美子（滋賀県立大学 環境科学部 生物資源管理学科）